

のびる 松っ子2

～自分から、自分で～



令和6年8月27日
大村市立松原小学校
学校だより No. 10
文責：校長 永富伸介

2学期スタート

今日から、子どもたちが学校に戻ってきました。まずは、大きな事件・事故等に巻き込まれることもなく長い夏休みを過ごすことができたようです。また、夏休みならではの楽しい思い出もできたのではないのでしょうか。この夏で一回り身体も大きくなって学校に戻ってきたような気がします。



こうして2学期が迎えられたのは、保護者の皆さんのおかげです。本当にありがとうございました。

学校の1年間で最も長いのがこの2学期です。日々を重ねる中で多くの学びや体験が得られることだと思います。子どもたちには今日の始業式で「世の中や学校のルールを守ろう」という話をしました。まずは、学校生活を誰もが楽しく安全に過ごせるように心がけていくことで、一層心身の成長が見られるのではないのでしょうか。

まだまだ日中は気温が高い日が続きそうです。始まって早々に台風上陸の心配もありますし、今後も、熱中症計や熱中症警戒アラート等とにらめっこの日々がしばらく続きます。加えて外壁塗替工事もあり、普段通りとはなりません。この2学期も本校の教育活動への御理解と御協力を賜りますようお願い申し上げます。

みんな気がついたかな？

学校用務員の菅野さんが子どもたちがいないこの夏休み期間を利用して、通用口付近の白線を塗り直してくださいました。ほとんどの子どもたちが気付いていました。白線が見えにくくなっていることはコミュニティ・スクールの話し合いの中でも話題に上ったところでした。敷地内では白線の内側を通ることや横断歩道を渡ることが子どもたちに、より分かりやすく伝わることだと思います。ありがたいことです。保護者の皆さんにも、これまで登下校時の自家用車の送迎については重ねてお願いをしてきました。今一度、安心・安全な登下校ができるように御協力くださいますようお願いいたします。



寺子屋塾でした

8月19日(月)～21日(水)まで松原住民センターをメインに今年度も松原宿活性化協議会主催の寺子屋塾(今回が20周年記念!おめでとうございます。)が開催されました。本校からもたくさん子どもたちが参加し、大学生や高校生の皆さんとゲームを通して交流したり、様々な講座を受講したりして、夏休みのよい思い出の一つとなったようです。育友会からも、見守りの協力をいただきました。大変ありがとうございました。

